



ニュースリリース 平成 24年 5月 10日

## 「地域密着型金融の取組み状況」に関するお知らせ

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、地域金融の円滑化をはかり、地域社会・地域経済の発展に貢献するため、「地域密着型金融の取組方針」を策定し、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」、「中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「持続可能な地域経済への貢献」の3項目を重点事項として各種施策に取り組んでおります。

また、当行では、東日本大震災によって甚大な被害を受けたお客さま・地域の復興と成長に貢献するため、常陽銀行グループ一丸となって『常陽地域復興プロジェクト「絆」』を全力で推進しております。

このたび、平成23年度の取組み状況を取りまとめましたので、別添の通りお知らせいたします。

今後とも、地域経済とともに歩む地域の中核金融機関として、『地域密着型金融への取組み』を充実させるとともに、総合金融サービスの提供を通じ、地域経済の復興・成長に貢献してまいります。

(詳細は、こちら [「地域密着型金融の取組み状況」](#) および [『常陽地域復興プロジェクト「絆」』](#) をご覧ください。)